

## 研究者紹介集の発行にあたって

広島市立大学 社会連携センター長  
副理事（社会連携担当）

竹澤 寿幸

広島市立大学は、国際、情報科学、芸術の3学部・研究科および広島平和研究所から構成されており、地域内において特色のある教員・研究者集団を抱える大学です。社会連携センターは、社会と大学をつなぐ窓口として平成19年(2007年)7月に設置されました。以来、社会連携コーディネーター、知的財産マネージャー、プロジェクト推進員を中心に、こうした本学のユニークな人材を活用して、地域産業や地域・行政における課題解決への貢献を目的とした活動に組織的に取り組み、活力ある都市づくりを目指した活動を広く展開してきました。

本学が「公立大学法人広島市立大学」として新たなスタートを切ってから今年で6年目を迎えました。この間、連携推進室とプロジェクト研究推進室の設置、センター次長の配置など、産学連携・地域連携の体制づくりを進めて来ました。これからも柔軟性と敏捷性を持って時代や社会の要請に応えていきたいと思っております。

今年度も、本学教員による最新の研究成果に基づいた技術シーズや本学の知的資源の源泉である研究者個人に関する情報を盛り込んだ『研究者紹介集』をここに発刊します。皆様により手軽にご活用いただけるよう、冊子版とCD-ROM版の両方をご用意いたしました。

この『研究者紹介集』は、本学の教員が「どのような研究をしたか」の成果だけでなく、「誰が」「何ができるか」の視点で情報をまとめるように努めました。ここに提供された情報は、本学研究者のある一面だけについての記述ですが、ここに掲載された情報を活用していただき、地域の皆様と本学の教員がより密に交流し、効果的に連携するための参考としていただければ幸いです。

平成27年(2015年)9月